

5 - 3 信濃町におけるビジョン

5 - 3 - 1 事業の目的

信濃町は、東西を山に囲まれた高原という地形や牧草地や野尻湖に囲まれた特色ある景観という「自然環境」と、スキーリゾート・高原保養地としての長い歴史・文化・風土と、保養客対応や体験学習に秀でた人材や宿泊施設等といった「社会環境」は、ドイツの健康保養地（バートウェーリスホーフエン市他）を思わせる、独特の雰囲気有している。

そこで、国内の森林セラピー基地の認定基準に加えて、ドイツの健康保養地の認定基準等を参考にしたハード・ソフト両面からの滞在環境づくりにより、ドイツの健康保養地に類似した自然環境・社会環境を活かして、その近似性を示しながら、

保養効果（中長期滞在を通じた健康維持・増進や生活習慣改善による自然治癒力・免疫力の向上）
療養効果（医療機関との連携を通じた補完・代替医療等として機能回復・改善）

を提供するサービスを確立することで、ドイツ的な保養型観光地として機能とブランドを確立する。

そして、その結果として、「癒し」を超越する「保養」の領域に達する雰囲気が、

休養効果（短期滞在を通じた、日常生活のなかで蓄積する疲労を取り去る）

を提供するサービスの範囲内の観光客の誘客も促進することで、様々なハード・ソフト両面の滞在環境づくりを促進し、更なる保養地環境の向上が可能な展開を目指していく。特に、企業・健保組合等が行う多様な事業領域に対応したメニューの構築を通じた企業・健保組合等との組織的な関係構築を多面的に図ることで、従業員・組合員等の組織的および個人的な来訪を促進し、信濃町の自然・社会環境が発揮する休養・保養・療養効果を最大限発揮できる地域づくりを進める。

そして、緊急時の防災の担い手に資する外部組織・人材との関係性を構築することで、社会経済的にも自立しつつ、安全安心な地域づくりを推進する。

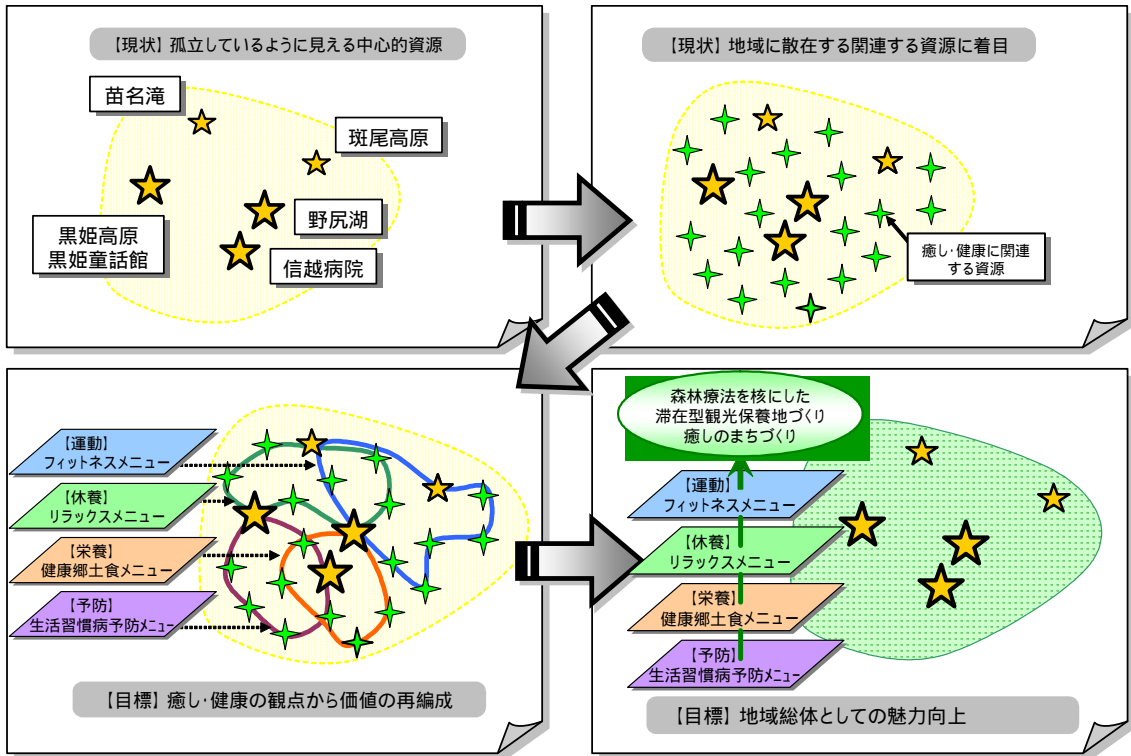
5 - 3 - 2 事業全体の想定顧客

事業全体の想定顧客は、大きく分けると以下の2つの層を想定する。

図表 5-16 事業全体の想定顧客

生活習慣・リズムの回復のための滞在保養客	・生活リズムを取り戻したい方 ・メタボリックシンドロームの方
療養を目的・必要とする客	・精神的な癒しを求める方 ・うつ一歩手前で森等の自然による癒しを求める方

図表 5-17 事業の展開のイメージ



5 - 3 - 3 事業の展開領域

これまで、一次予防に係るメニュー開発とともに、森林メディカルトレーナー・癒しの森の宿等の「人材育成」を重点的に取り組むことで、信濃町の独自性ある「癒しの森」事業のコア領域が形成され、まちづくりとしての「あるある健康講座」（地域住民向け。平成 19 年度から「癒しの森の健康講座」に移行）と、地域活性化としての「森林療法プログラム」（地域外顧客向け）が両立して展開されてきた。

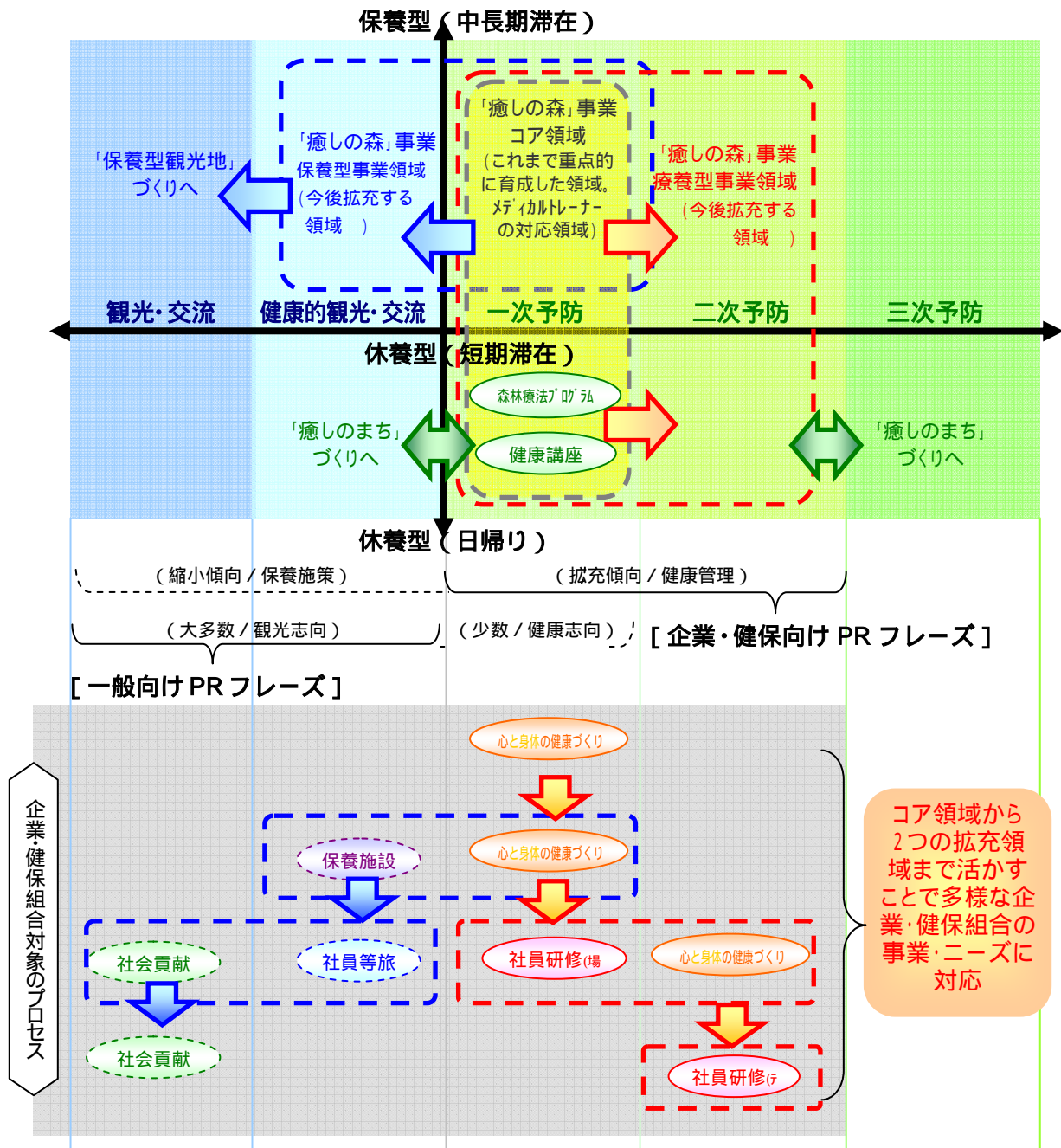
図表 5-18 事業の展開領域

	事業領域	これまでの特徴、今後の展開
これまで確立	「癒しの森」事業 コア領域	<p>《まちづくり》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「あるある健康講座」（平成 19 年から「癒しの森の健康講座」に改称）等の地域住民向けの取り組み ・今後は住民の健康づくり（ウォーキング等）の日常化の促進 <p>《地域活性化》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「森林療法プログラム」等の健康志向の観光客向けの取り組み ・今後は、下記拡充領域と連動したメニュー開発と誘客の促進
これから拡充	（拡充） 「癒しの森」事業 保養型事業領域	<ul style="list-style-type: none"> ・「保養型観光地」づくりに向けて、健康的要素を組み込んだ滞在型の多彩なメニューの開発・仕組みづくり ・「保養施設協定」「観光・交流（社員旅行）」「社員研修」「企業の森づくり」等を通じた保養客誘客のためのメニュー開発・仕組みづくり
	（拡充） 「癒しの森」事業 療養型事業領域	<ul style="list-style-type: none"> ・メンタルヘルス・メタボリック対策の制度化等の動向に対応して、高度で専門的なメニュー開発・仕組みづくり ・信越病院及び外部専門家等と連携した「健康診断・人間ドック」「保健指導」等を通じた療養客誘客のためのメニュー開発・仕組みづくり

そして、近年生活習慣病予防が制度化（老人保健法の改正）され、またメタボリックシンドロームが一般化するとともに、各地での森林セラピーやヘルスツーリズムの取り組みも胎動しており、「癒しの森」事業と方向性を同一にする社会情勢の変化が見られる。

そこで、次なるステップに向けて、図表 5-18 のテーマでの取り組みが想定される。

図表 5-21 事業の展開領域のイメージ



5 - 3 - 4 各事業分野における事業タイプ及びプログラム

本事業において提供するプログラムは、(1)心と身体の健康づくり、(2)社員研修・教育活動、(3)従業員の観光・交流活動、(4)保養施設等協定・活用、(5)企業の社会貢献活動の5分野に分けられる。

各事業分野における事業タイプ及び、提供するプログラム、事業展開のプロセス、関連の高い資源については、現時点では以下の通り想定される。事業を推進する際には、その時点での外部環境、内部環境、取り組み状況等に応じて、事業タイプやプログラムの方向性や内容を適宜見直すことが望ましい。

(1)「心と身体の健康づくり」分野

1) 生活習慣病予防を主目的とする場合

該当業界	・医療業界 ・産業保健業界 ・フィットネス業界 ・健康食品業界
顧客	【サービスを受ける顧客】 ・生活習慣・リズム修繕を必要とする従業員・組合員、および予備軍 ・メタボリックシンドロームの従業員・組合員、および予備軍 【窓口としての顧客】 ・企業福利厚生担当部署、健康保険組合、福利厚生代行会社等
外部連携先	・EAP 会社 ・ながの社会保険センター等健康増進施設 ・メディカルフィットネス ・フィットネスクラブ ・会員制メディカルクラブ

【事業タイプ】

タイプ 1 企業・健保組合等の機関誌・情報誌・ウェブサイトにおいて、信濃町のメタボリックシンドローム対策メニューに関する情報が提供されるように働きかける。また、健康診断後の保健指導情報の一つとして提供されるように働きかける。

【保健指導の「情報提供」段階に対応】

タイプ 2 町内の保健師・管理栄養士、企業の産業保健スタッフと連携し、生活習慣病予防を主目的とするプログラム（ノルディックウォーク等の運動メニュー、カロリーコントロールされた食事メニュー、屋内でのセミナー等を組み合わせたもの）を企画し、企業の保健指導の実施機関（アウトソーシング先も含む）に提供する。

【保健指導の「動機づけ支援」段階に対応】

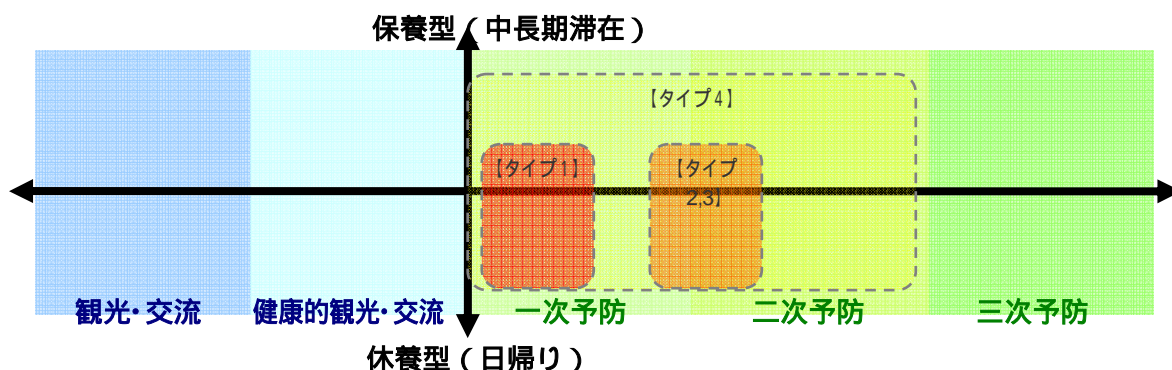
タイプ 3 信越病院で行われる人間ドック、健康診断とのパックとして、生活習慣病予防を主目的とするプログラム（ノルディックウォーク等の運動メニュー、カロリーコントロールされた食事メニュー、屋内でのセミナー等を組み合わせたもの）を提供する。

【保健指導の「動機づけ支援」段階に対応】

タイプ 4 医療・保健及び健康増進に係る組織や人材と連携することで、保健指導のアウトソーシングの基準（人員に関する基準、施設・設備に関する基準等）を満たし、企業の保健指導の受託機関となる。

【保健指導の「情報提供」～「積極的支援」段階全般に対応】

【事業タイプ毎の領域】



【提供するプログラム (イメージ)】

生活習慣病予防プログラム

商品スキーム	
特徴 (強調事項)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 距離、高低差のあるコースが豊富にあること ・ クロカンスキー、スノーシュー等を用いた冬の森のウォーキングがあること ・ 歩数計の使用により、数値的な動機付け、結果の明示ができること
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 企業・健保組合等の保健事業のメニューの一つとして実施 ・ 森林メディカルトレーナーによる、生活習慣病予防を主目的とするプログラム（ノルディックウォーク等の運動メニュー、カロリーコントロールされた食事メニュー、屋内でのセミナー等を組み合わせたもの）を提供する。 ・ なお、宿泊の場合は、癒しの森の宿を想定。
日数	少なくとも一泊以上。
料金体系	トレーナー料金、癒しの森の宿宿泊料金（健保組合等に従業員への補助を働きかける）
実施体制	ひとときの会（トレーナー、宿）

癒しの森ドックプログラム

商品スキーム	
特徴 (強調事項)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 信越病院が、町の中心部にあり、かつコースの距離が近いこと ・ 病室から北信五岳が見える等、恵まれた自然に囲まれていること ・ 森林セラピーに理解のある医師（森林メディカルドクター）がいること
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 企業・健保組合等の保健事業のメニューの一つとして実施 ・ 生活習慣病予防プログラムを、信越病院での人間ドックや健診とのセットで実施する。健診の内容は、一般的な人間ドックと同様であるが、森林セラピーに理解のある医師（森林メディカルドクター）による、「癒しの森」事業や森林セラピー全般に関する情報提供や森林セラピーを活用した健康づくりの処方を行う。
日数	基本は一泊二日
料金体系	人間ドック料金、トレーナー料金、癒しの森の宿宿泊料金（健保組合等に従業員への補助を働きかける）
実施体制	信越病院（森林メディカルドクター）、ひとときの会（トレーナー、宿）

森林作業（森づくり）プログラム

商品スキーム	
特徴（強調事項）	<ul style="list-style-type: none"> ・「森林との長期的な関わり」を持つことを重視していること（森林・樹木の成長を見守ることができる） ・顧客に「自分の森」をもってもらうこと（森林・樹木の里親として）
実施内容	<p>企業・健保組合等の保健事業のメニューの一つとして実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本プランに、森林作業を組み込んだもの。年齢や健康状態などによって実施内容に多様性を持たせるが、木を伐る行為、枝打ちなどの「汗をかく」作業を一つの売りとする。必要に応じて森林組合が技術指導、安全確保にあたる。
日数	少なくとも一泊以上。
料金体系	トレーナー料金、森林組合指導費等（森林組合が技術指導、安全確保にあたる場合）癒しの森の宿泊料金
実施体制	ひとときの会（トレーナー、宿）、森林組合

プログラム実施における留意点

「動機付け支援」、「積極的支援」に関して

保健指導の「動機付け支援」「積極的支援」に関しては、プログラム後のメール、電話等によるフォローアップ（実践有無の確認、アドバイス等）が必要である。このフォローアップについては、専門的ノウハウを有し、かつ常時の対応ができる人材が必要であることから、都市部に所在するクリニック等も含め、病院・保健機関への委託等の、外部連携を図ることが望ましい。

プログラム参加者のスクリーニングに関して

プログラムへの参加を希望する者には、重度の課題を持った方から軽い方まで、幅広い層が想定される。よって、実施するプログラムが対象とする課題の重度を明確に設定し、広報用のパンフレット等に記載する必要がある。さらに、参加希望者に自己の健康状態に十分な自覚がないことが少なくないことから、プログラムに参加する前に、都市部あるいはプログラム実施地域における医療機関における事前の健康チェックを行い、プログラムへの参加が望ましくない方に対する通知を行うシステムについても検討することが望ましい。

【事業展開のプロセス等】

	ステップ1	ステップ2	ステップ3
事業タイプ	[タイプ1]	[タイプ2] [タイプ3]	[タイプ4]
提供するプログラム（イメージ）	生活習慣病予防プログラム（企業・健保への紹介）	生活習慣病予防プログラム（保健指導受託機関への提供） 癒しの森ドックプログラム 森林作業（森づくり）プログラム	生活習慣病予防プログラム（保健指導受託機関として提供）
備考	「情報提供」段階に対応	「動機づけ支援」段階に対応	「情報提供」～「積極的支援」段階全般に対応

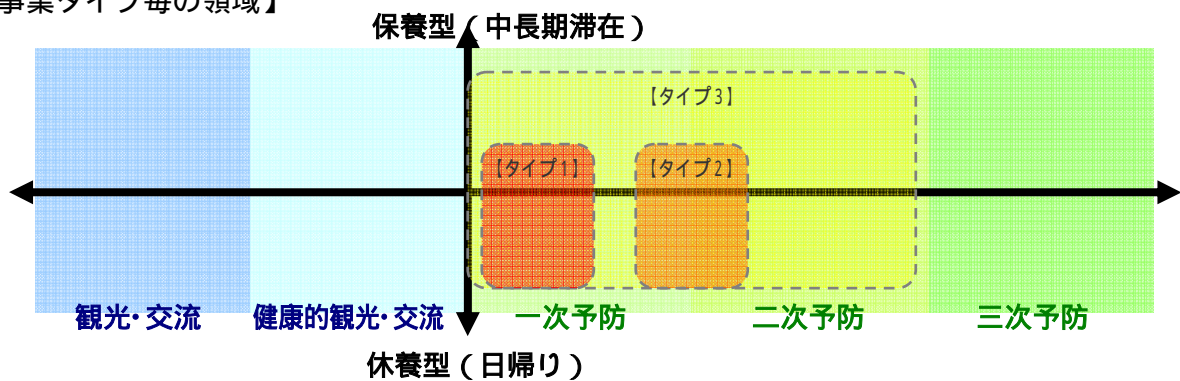
2) メンタルヘルスクエアを主目的とする場合

該当業界	・医療業界 ・産業保健業界
顧客	【サービスを受ける顧客】 ・メンタルヘルスクエアの必要な従業員・組合員、および予備軍 【窓口としての顧客】 ・企業福利厚生担当部署、健康保険組合、福利厚生代行会社、EAP 会社等
外部連携先	・EAP 会社 ・長野県健康づくり事業団 他

【事業タイプ】

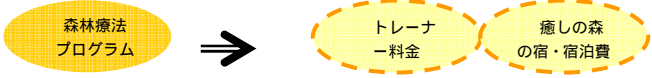
- タイプ 1** 企業・健保組合・EAP 会社等の機関誌・情報誌・ウェブサイトにおいて、「癒しの森」事業プログラムに関する情報が提供されるように働きかける。また、EAP 会社と協定を結び、EAP 顧客への情報提供を依頼する等の働きかけも想定される。
【「心の健康指針」の「教育研修・情報提供」段階に対応】
「労働者の心の健康の保持増進のための指針」(厚生労働省)
- タイプ 2** 企業の産業保健スタッフ、産業カウンセラー等と連携し、メンタルヘルスクエアを主目的とするプログラムを企画し、企業のメンタルヘルスクエアの実施機関(アウトソーシング先も含む)にプログラムを提供する。
【「心の健康指針」の「メンタルヘルス不調への気づきと対応」段階に対応】
- タイプ 3** 町内外の医療・保健及び EAP 等に係る組織や人材と連携することで、「事業場外資源」として、企業のメンタルヘルスクエアの代行機関になる。
【「心の健康指針」の「教育研修・情報提供」～「職場復帰支援」段階に対応】

【事業タイプ毎の領域】




【提供するプログラム（イメージ）】


森林療法プログラム

商品スキーム	
特徴（強調事項）	<ul style="list-style-type: none"> ・専門的ノウハウを有する森林メディカルトレーナーのガイドがあること ・メディカルトレーナーは、救急や野外活動のスキルを持っており、プログラム中の安全性が確保されていること ・プログラムを提供するフィールドである森が優れていること ・宿泊施設(癒しの森の宿を想定)は、プライバシーが徹底され、また多様な癒しサービスが用意されており、十分な休養を得られるよう配慮されていること
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・企業・健保組合等の保健事業のメニューの一つとして実施 ・森林メディカルトレーナーによるガイドと、癒しの森の宿での宿泊のセット。
日数	療養に十分な日数（少なくとも一泊以上。5泊以上が望ましい）
料金体系	トレーナー料金、癒しの森の宿宿泊料金
実施体制	ひとときの会（トレーナー、宿）

森林カウンセリングプログラム

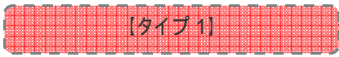

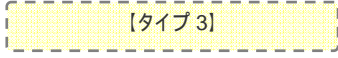
商品スキーム	
特徴（強調事項）	<ul style="list-style-type: none"> ・森林セラピーの第一人者であるカウンセラーや、町内の産業カウンセラー（男女共）などの人材が揃っていること ・森自体がカウンセリング機能を持っていること
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・企業・健保組合等の保健事業、EAP 会社のカウンセリングとして実施 ・基本プランに、カウンセラーによるカウンセリングを組み込んだもの。カウンセラーの資格・技能を持つ森林メディカルトレーナーがつくことを基本とするが、通常のプログラムに、カウンセリングを外付けする商品も想定。
日数	療養に十分な日数（少なくとも一泊以上。5泊以上が望ましい）
料金体系	トレーナー料金(トレーナーがカウンセリングも行う場合) カウンセラー料金(カウンセリングを通常プランに外付けする場合) 癒しの森の宿宿泊料金
実施体制	ひとときの会（トレーナー（カウンセラー）、宿）

森林作業療法プログラム

商品スキーム	
特徴（強調事項）	<ul style="list-style-type: none"> ・「森林との長期的な関わり」を持つことを重視していること（森林・樹木の成長を見守ることができる） ・顧客に「自分の森」をもってもらおうこと（森林・樹木の里親として）
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・企業・健保組合等の保健事業のメニューの一つとして実施 ・基本プランに、森林作業療法を組み込んだもの。年齢やメンタルの状態などによって実施内容に多様性を持たせる。必要に応じて森林組合が技術指導、安全確保にあたる。
日数	療養に十分な日数（少なくとも一泊以上。5泊以上が望ましい）
料金体系	トレーナー料金、癒しの森の宿宿泊料金

実施体制	ひとときの会（トレーナー、宿）
------	-----------------

【事業展開のプロセス等】

	ステップ1	ステップ2	ステップ3
事業 タイプ			
提供する プログラム (イメージ)	森林療法プログラム 森林カウンセリングプログラム 森林作業療法プログラム (企業・健保等への情報提供)	森林療法プログラム 森林カウンセリングプログラム 森林作業療法プログラム (プログラムの提供)	森林療法プログラム 森林カウンセリングプログラム 森林作業療法プログラム (アウトソーシング契約)
備考	「教育研修・情報提供」段階に対応	「教育研修・情報提供」段階に対応	「教育研修・情報提供」～「職場復帰支援」段階に対応

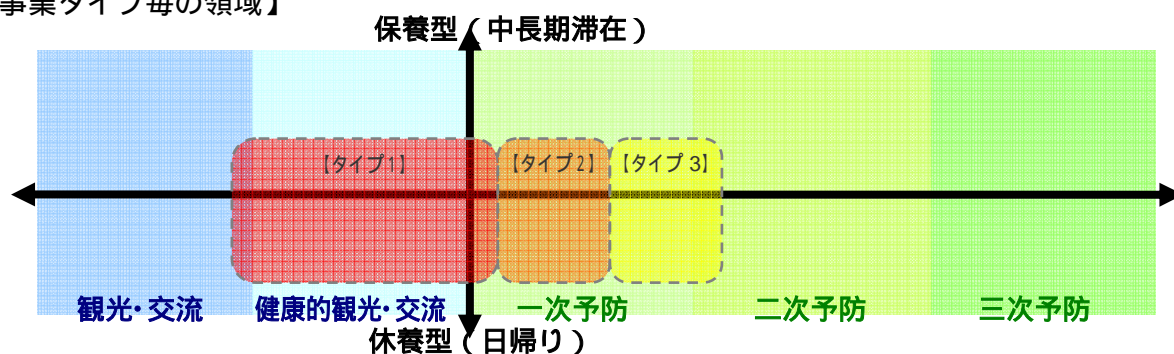
(2) 「社員研修・教育活動」分野

該当業界	・人材開発業界 ・社員教育代行業界 ・各種会場
顧客	【想定される顧客】 ・研修対象となる従業員・組合員 【窓口としての顧客】 ・企業人事担当部署 ・企業福利厚生担当部署 ・健康保険組合 ・研修会場幹旋会社 ・福利厚生代行会社等
外部連携先	・研修会場幹旋会社 ・人材開発会社 ・人材コンサルタント

【事業タイプ】

- タイプ 1** 社員研修や会議の会場として、町内の会議施設（大きいスペースのあるペンション、ホテル等を含む）及び宿泊施設を貸し出し、研修中の食事やリフレッシュとしての「癒しの森」事業プログラムを提供する。
 《連携》「分野(4)：協定保養施設」「分野(5)：企業の社会貢献」等と連動した取組も想定される。
- タイプ 2** 企業社員（主に、新入社員、一般社員等）を対象とした、生活習慣病予防やメンタルヘルスケア等の動機付け支援、またはコミュニケーションスキルの向上を目的とする講義や体験プログラムを提供する。
 《連携》「分野(1)：心と身体の健康づくり」と連動した取組も想定される。
- タイプ 3** 町内外の各種人材（人材コンサルタント、コーチ等）と連携した上で、企業の管理監督者を主な対象とし、部下の生活習慣病予防やメンタルヘルスケア等の指導・監督のための講義や体験プログラムを提供する。
 《連携》「分野(1)：心と身体の健康づくり」と連動した取組も想定される。

【事業タイプ毎の領域】



【提供するプログラム（イメージ）】

研修会場・食事提供プログラム

商品スキーム	
特徴（強調事項）	<ul style="list-style-type: none"> ・会場だけでなく、「癒しの森弁当」など、地域の食材を使い健康にも配慮した食事もセットになっていること ・宿泊施設（癒しの森の宿を想定）は、プライバシーが徹底され、また多様な癒しサービスが用意されており、十分な休養を得られるよう配慮されていること
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・社員研修や会議の会場として、町内の会議施設（大きいスペースのあるペンション、ホテル等）及び宿泊施設（癒しの森の宿に分泊）を貸し出し、研修中の食事を提供する。また、癒しの森のコースの散策（自主的に）も推奨する。
日数	基本は一泊以上
料金体系	施設利用料金（研修中の食事料金等含む）、癒しの森の宿宿泊料金
実施体制	ひとときの会（宿）




心と身体の健康づくり研修プラン

商品スキーム	
特徴（強調事項）	<ul style="list-style-type: none"> ・生活習慣病予防やメンタルヘルスケア等の動機付け支援を得られること
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・社員研修・会議の会場提供に加え、研修プログラムの一つとして、信越病院や町内外の各種人材の講師による心と身体の健康づくり講座を行い、生活習慣病予防やメンタルヘルスケア等の動機付け支援を図る。
日数	基本は一泊以上
料金体系	施設利用料金（研修中の食事料金等含む）、癒しの森の宿宿泊料金、講師料金
実施体制	ひとときの会（トレーナー、宿）、その他講師等

管理監督者向け研修プログラム

商品スキーム	
特徴（強調事項）	<ul style="list-style-type: none"> ・座学だけでなく、癒しの森のプログラムや、地域の食材を使い健康に配慮した食事がセットになっており、休養効果が高いこと。
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・企業の管理監督者を主な対象にした、企業の管理監督者を主な対象とし、部下の生活習慣病予防やメンタルヘルスケア等の指導・監督のための講義や体験プログラムを提供する。
日数	基本は一泊以上
料金体系	施設利用料金（研修中の食事料金等含む）、癒しの森の宿宿泊料金、講師料金
実施体制	ひとときの会（トレーナー、宿）、その他講師等

【事業展開のプロセス等】

	ステップ1	ステップ2	ステップ3
事業 タイプ			
提供するプログラム（イメージ）	研修会場・食事提供プログラム	心と身体の健康づくり研修プログラム	管理監督者向け研修プログラム
備考	「分野(4):協定保養施設」及び「分野(5):企業の社会貢献」等と連動	「分野(1):心と身体の健康づくり」と連動	「分野(1):心と身体の健康づくり」と連動

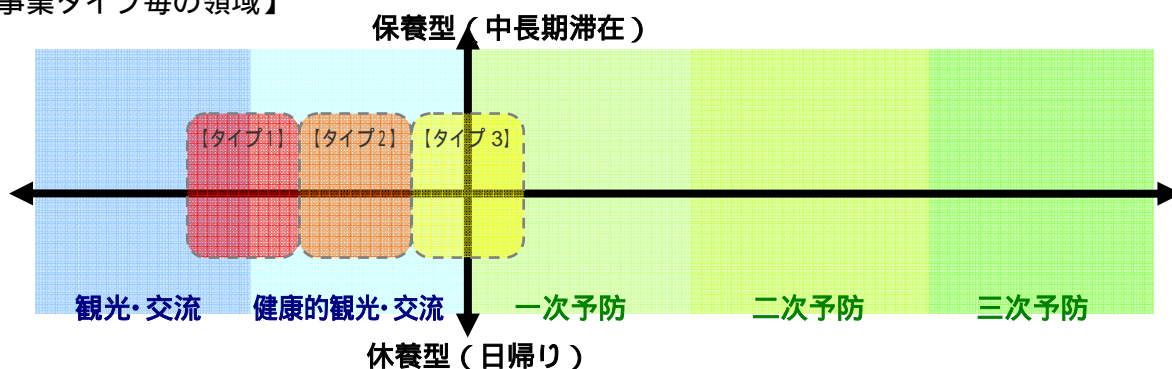
(3) 「従業員の観光・交流活動」分野

該当業界	・旅行業界 ・グリーンツーリズム業界 ・環境教育業界
顧客	<p>【想定される顧客】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リフレッシュ等として保養・休養を求める従業員・組合員およびその家族 ・生活習慣病予防、或いはメンタルヘルスケアの必要な従業員・組合員、および予備軍 <p>【窓口としての顧客】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業福利厚生担当部署、健康保険組合、旅行会社等
外部連携先	・旅行業者 ・旅行代理店 ・自然学校 ・観光協会 他

【事業タイプ】

- タイプ 1** 社員旅行を斡旋する旅行代理店等に、信濃町の観光資源や「癒しの森」事業プログラムの情報を発信し、旅行代理店等が企業等へ斡旋する社員旅行プランの訪問地の一つとして組み込んでもらう。
《連携》「分野(4)：協定保養施設」と連動した取組も想定される。(前段階として)
- タイプ 2** 企業・健保組合等に、健康をテーマにした観光・交流としての社員旅行プラン(個人・家族のプライベート旅行受入れも含む)を提案し、受け入れる。
《連携》「分野(4)：協定保養施設」と連動した取組も想定される。(前段階として)
- タイプ 3** 心と身体の健康づくりや人間関係トレーニング等の、より人材育成・教育的要素を含む社員旅行プランを提案し、受け入れる。
《連携》「分野(2)：社員教育・研修」と連動した取組も想定される。(前段階として)

【事業タイプ毎の領域】



【提供するプログラム（イメージ）】

健康をテーマにした社員旅行プログラム

商品スキーム	
特徴（強調事項）	<ul style="list-style-type: none"> ・豊かで多様な自然、美しい景観が町内に豊富にあること ・豊富な地元食材とそれを用いた美味しく、健康に配慮した食事を提供すること ・宿泊施設(癒しの森の宿を想定)は、プライバシーが徹底され、また多様な癒しサービスが用意されており、十分な休養を得られるよう配慮されていること
実施内容	<p>企業等の社員旅行として実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森林療法プログラムのプチ体験と、地元の食材を使った「癒しの森弁当」を提供する。 <p>「森林療法プログラムのプチ体験」については、パッケージ感を崩さないよう十分に配慮が必要。あくまで、一部分としての“体験”にしか過ぎないことを前提とする。</p>
日数	基本は一泊以上
料金体系	トレーナー料金、食事料金、癒しの森の宿宿泊料金
実施体制	ひとときの会（トレーナー、宿）

【事業展開のプロセス等】

	ステップ1	ステップ2	ステップ3
事業タイプ			
提供するプログラム（イメージ）	健康をテーマにした社員旅行プログラム（情報提供）	健康をテーマにした社員旅行プログラム（プラン提案）	（現段階では、具体的なプログラムを想定せず）
備考	「分野(4)：協定保養施設」と連動（前段階として）	「分野(4)：協定保養施設」と連動（前段階として）	「分野(2)：社員教育・研修」と連動（前段階として）

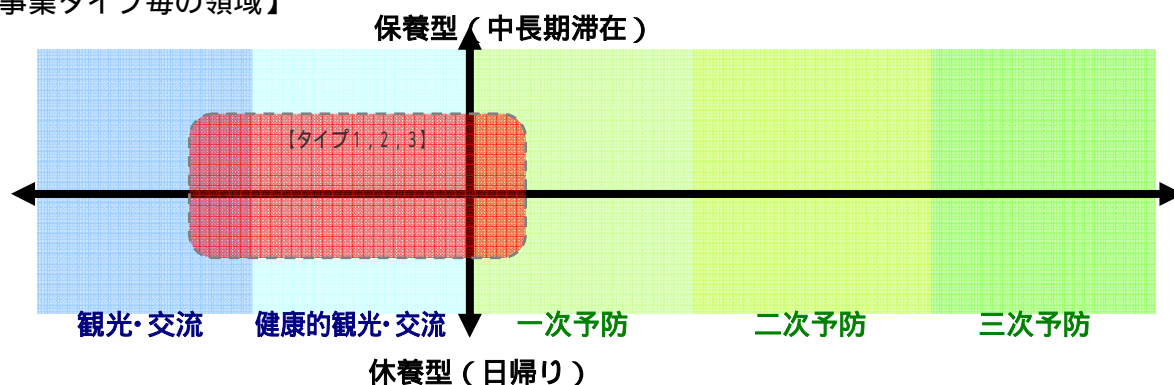
(4) 「協定保養施設的な活用」分野

該当業界	福利厚生代行業界 ・ 宿泊業界
顧客	【想定される顧客】 ・リフレッシュ等として保養・休養を求める従業員・組合員およびその家族 【窓口としての顧客】 ・企業福利厚生担当部署 ・ 健康保険組合 ・ 福利厚生代行会社 ・ 旅行代理店等
外部連携先	・福利厚生代行会社 ・ ホテル等 ・ 旅行代理店 ・ 信濃町観光協会

【事業タイプ】

- タイプ 1** 福利厚生代行会社等と協定を結び、企業向け保養所ガイドブック・パンフレット・ウェブ等の媒体で、「癒しの森」事業や「癒しの森の宿」に関する情報提供及び利用補助がなされるようにする。
 なお、多数ある協定保養施設の中から積極的に使ってもらえるようにするために、エビデンス、メニュー等の充実をPRする等、他の保養所と十分差別化を図る。
 《連携》「分野(1)：心と身体の健康づくり」と連動した取組も想定される。(前段階として)
- タイプ 2** 森林療法プログラムを、カフェテリアプラン等の福利厚生メニューの一つとして、プログラムの利用協定(参加費割引、あるいは補助等)を結び、従業員・組合員が森林セラピー等のプログラムが受けられるようにする。
 《連携》「分野(1)：心と身体の健康づくり」と連動した取組も想定される。(前段階として)
- タイプ 3** 企業・健保組合等と、町内宿泊施設(癒しの森の宿群)の利用協定を結び、宿泊者の来訪を促進するとともに、各種プログラムを提供する。
 なお、複数の森林セラピー基地と連携して、協定を結ぶことも想定される。
 宿泊施設群とすることで、宿泊施設内及びその周辺で従業員通しが対面する可能性を抑え、よりリフレッシュしながら利用して貰えるよう配慮することもできる。
 複数の森林セラピー基地が連携して協定を締結するスタイルも想定される。
 《連携》「分野(1)：心と身体の健康づくり」と連動した取組も想定される。(前段階あるいは一体として)

【事業タイプ毎の領域】



【提供するプログラム（イメージ）】

プログラム利用協定プログラム

商品スキーム	
特徴（強調事項）	<ul style="list-style-type: none"> 癒しの森の宿群は、町内に点在するため、同じ企業の従業員同士が出会うことがないため、十分にリラックスできる さらには、森林メディカルトレーナーによる森林療法プログラムにより、一層のリラックスが得られること
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> 企業・健保組合等の福利厚生メニューの一つとして、癒しの森の宿群の施設利用協定を結ぶ。 さらに、プログラムの利用協定（参加費割引、あるいは補助等）を結び、従業員・組合員が森林セラピー等のプログラムが受けられるようにする。
日数	基本は一泊以上
料金体系	トレーナー料金、癒しの森の宿宿泊料金
実施体制	ひとときの会（宿、トレーナー）

【事業展開のプロセス等】

	ステップ1	ステップ2	ステップ3
事業タイプ		 	
提供するプログラム（イメージ）	（このタイプ独自の商品は想定せず）	プログラム利用協定プログラム	
備考	「分野(1):心と身体の健康づくり」と連動（前段階として）	「分野(1):心と身体の健康づくり」と連動（前段階として）	

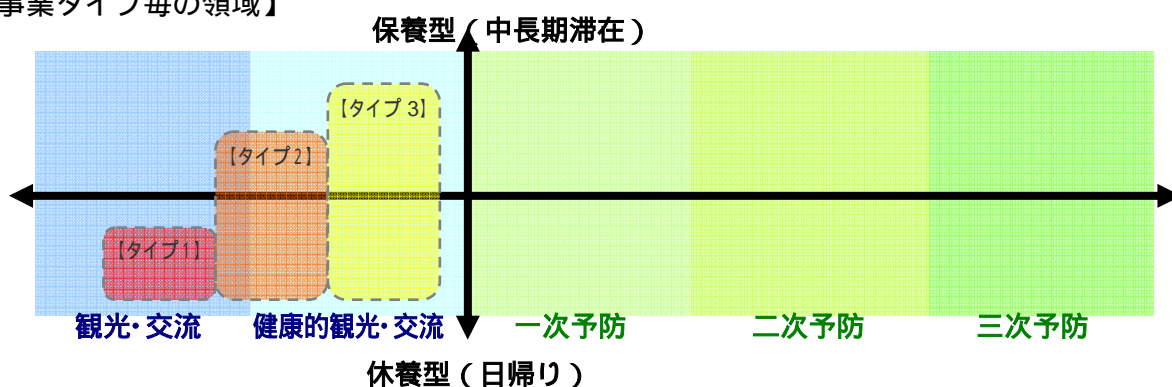
(5) 「企業の社会貢献活動」分野

該当業界	NPO 業界、森林・林業業界
顧客	【想定される顧客】 ・従業員・組合員およびその家族 【窓口としての顧客】 ・企業社会貢献担当部署 ・企業福利厚生担当部署 ・労働組合等
外部連携先	・森林組合 ・森林系 NPO ・自然学校 他

【事業タイプ】

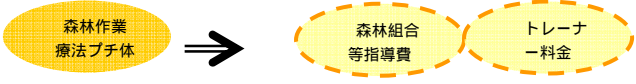
- タイプ1** 企業内の社会貢献部署等から、社内報やイントラネットを經由して、ボランティアサークル等に対して、森林ボランティアの活動情報等として「癒しの森」づくりの取り組みを紹介してもらう。
《連携》「分野(3)：社員教育・研修」と連動した取組も想定される。
- タイプ2** 企業や労働組合等の従業員・組合員及びその家族等を対象として、「癒しの森」づくりに資する体験イベント等を実施する。
《連携》「分野(3)：社員教育・研修」「分野(1)：心と身体の健康づくり」と連動した取組も想定される。
- タイプ3** 地域貢献や社会貢献として、従業員・組合員やその家族、および町民の健康増進にも資する森づくりのために、「企業の森づくり」としての利用・管理等の協定を結ぶ。
《連携》「分野(3)：社員教育・研修」「分野(1)：心と身体の健康づくり」と連動した取組も想定される。

【事業タイプ毎の領域】




【提供するプログラム（イメージ）】

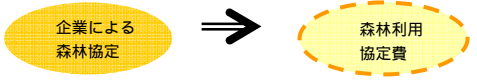
一般社員及びその家族を対象とした森林作業療法プログラム

商品スキーム	
特徴（強調事項）	・社会貢献・地域貢献に加えて従業員の健康状態の改善、モチベーションの向上等の「企業にとってのメリット」があること
実施内容	・利用・管理等の協定を結んだ森林で、健康をテーマとした社員研修の一環として、森林作業療法のプチ体験を行う。
日数	基本は一泊以上
料金体系	トレーナー料金、森林組合指導費等（森林組合が技術指導、安全確保にあたる場合）、癒しの森の宿泊料金
実施体制	信濃町農林課、森林組合、ひとときの会（トレーナー、宿）、信越病院

新入社員等を対象とした森林作業体験プログラム

商品スキーム	
特徴（強調事項）	・社会貢献・地域貢献に加えて新入社員の健康づくりに対する意識付け、環境意識の向上、コミュニケーション力向上等の「企業にとってのメリット」があること
実施内容	・利用・管理等の協定を結んだ森林で、新入社員研修の一環として、森林作業体験（「癒しの森」づくり）を行う。
日数	基本は一泊以上
料金体系	トレーナー料金、森林組合指導費等（森林組合が技術指導、安全確保にあたる場合）、癒しの森の宿泊料金
実施体制	信濃町農林課、森林組合、ひとときの会（トレーナー、宿）

企業の森づくりプログラム

商品スキーム	
特徴（強調事項）	<ul style="list-style-type: none"> ・「癒しの森」づくりに参加することで、社会貢献・地域貢献・環境貢献という「企業にとってのメリット」があること ・「癒しの森」づくりをすることで、地域住民や従業員等の健康増進にも寄与するイメージが付与できること ・C.W.ニコル氏のイメージ・知名度を生かせること
実施内容	・企業と、町有林もしくは私有林の利用・管理等の協定を結ぶ。
日数	-
料金体系	森林利用・管理協定費
実施体制	信濃町農林課、森林組合

企業の森づくり+森林作業体験プログラム

商品スキーム	
特徴（強調事項）	・社会貢献・地域貢献に加えて従業員の健康状態の改善、モチベーションの向上等を図ることができる。
実施内容	・「癒しの森」づくりのために、「企業の森づくり」としての利用・管理協定等を締結し、従業員やその家族、および地域住民等向けに各種プログラム（健康づくりのための森林作業体験プログラム等）を提供するイベントを実施する。
日数	基本は一泊以上
料金体系	森林利用・管理協定費、トレーナー料金、森林組合指導費等（森林組合が技術指導、安全確保にあたる場合）、癒しの森の宿泊料金
実施体制	信濃町農林課、森林組合、ひとときの会（トレーナー、宿）

【事業展開のプロセス等】

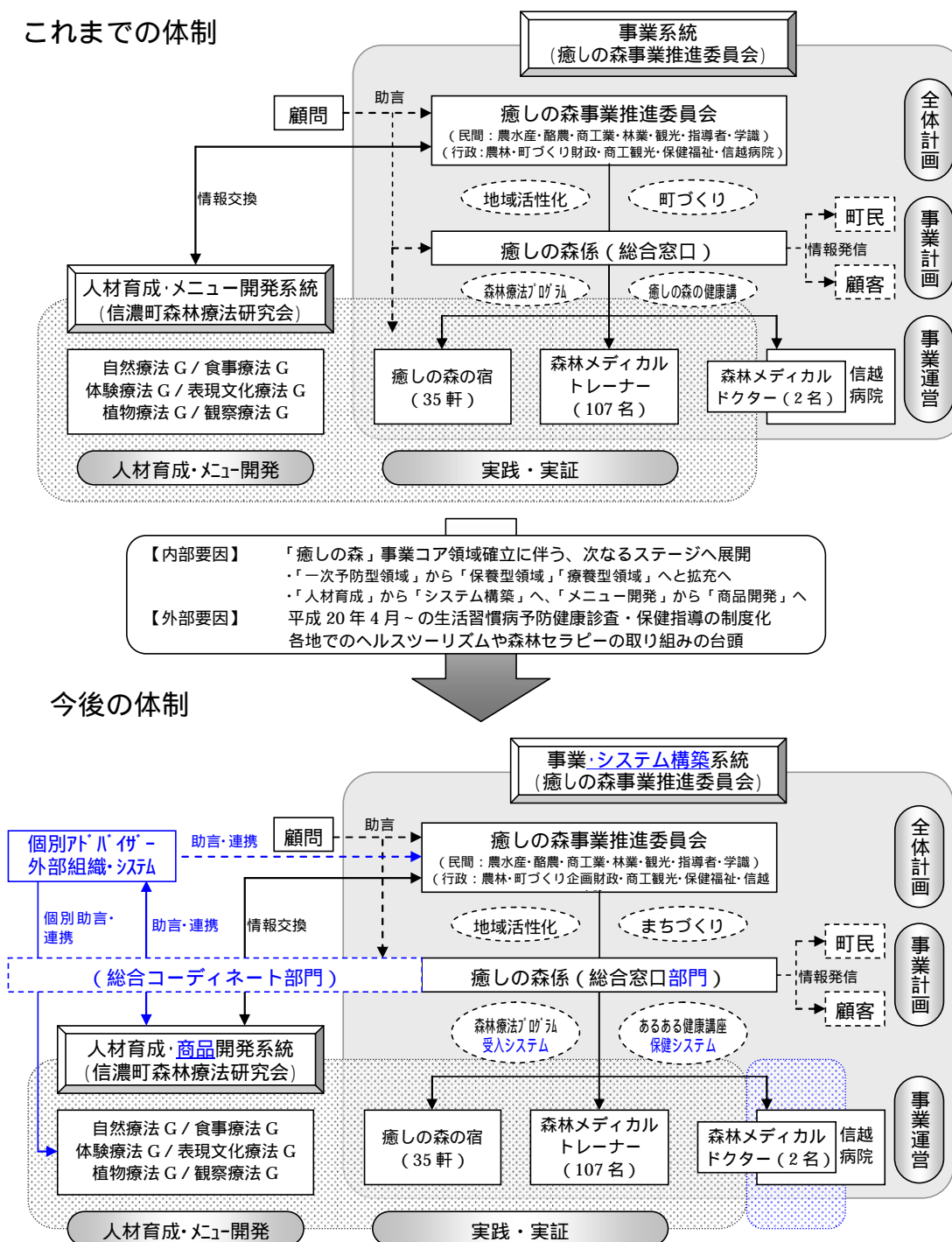
	ステップ1	ステップ2	ステップ3
事業タイプ			
提供するプログラム（イメージ）	一般社員及びその家族を対象とした森林作業療法プログラム 新入社員等を対象とした森林作業体験プログラム （情報提供）	一般社員及びその家族を対象とした森林作業療法プログラム 新入社員等を対象とした森林作業体験プログラム （イベント実施）	企業の森づくりプログラム 企業の森づくり+森林作業療法プログラム
備考	「分野(3)：社員教育・研修」と連動	「分野(3)：社員教育・研修」 「分野(1)：心と身体の健康づくり」と連動	「分野(3)：社員教育・研修」 「分野(1)：心と身体の健康づくり」と連動

5 - 3 - 6 事業推進の体制

(1) 事業の中核となる体制について

事業の中核となる体制について、これまでの体制と、内部要因・外部要因を踏まえて検討した、今後のあるべき体制を、以下に図示する（青色の箇所が、今後機能拡充する部分）。

図表 5-22 事業推進の体制



(2) 体制構築のプロセス

新たな体制構築のプロセスとしては、平成 19 年 4 月の「癒しの森事業推進委員会」で行われる予定の事業戦略見直しの中で、検討することとする。

また、企業・健康保険組合等を対象とした体制構築については、「癒しの森事業推進委員会」の、平成 19 年度事業である「PR 活動」（下図参照）として展開することとする。

図表 5-23 平成 19 年度「癒しの森事業」事業スケジュール

	PR 活動	ブランド化 促進活動	住民啓蒙活動	人材育成	広報強化
4月	癒しの森事業推進委員会 委員改選、役員改選 事業戦略の見直し等				
5月	企業 PR 月間 戦略的 PR 展開	補助事業申請等 (足湯・プラント)	・癒しの森の健康講座 町民向けウォーキング(春) ・癒しの森健康講座		パンフレット コースマップ 増刷
6月	準備等		・癒しの森の健康講座	中級講座の 開講	
7月			・癒しの森の健康講座 町民向けウォーキング(初夏)		
8月	森林療法全国大会 in 信濃町		・癒しの森の健康講座		
9月	ドイツ視察	事業採択があった場合、事業計画のもと運営(足湯・プラント)	・癒しの森の健康講座		パンフレット コースマップ 増刷
10月			町民向けウォーキング(秋) ・癒しの森の健康講座	初級講座の 開講	
11月	企業 PR 月間 戦略的 PR 展開		・癒しの森の健康講座	中級講座の 開講	
12月		呼称制度研究	・癒しの森の健康講座		
1月	企業 PR 戦略的 PR 展開		・癒しの森の健康講座 町民向けウォーキング(冬)	中級講座の 開講	
2月		呼称制度の制度化	・癒しの森の健康講座		
3月			機関紙発行 ・癒しの森の健康講座		
	HP 更新は随時		機関紙の取材は随時行なう	講師選定は、推進委員会で計画	

出典) 平成 18 年度第 6 回癒しの森事業推進委員会次第

5 - 3 - 7 商品化に向けたスケジュール

商品化に向けたスケジュールについては、新規プログラムの商品化までのプロセスを示す。なお、既存のプログラムについては、一部既に商品になっているものや、試行が始まっているものがあるので、継続して商品化や見直しを進めることとする。

商品化までのプロセスを下図に、具体的なスケジュールを次ページの図に示す。

図表 5-24 新規プログラムの商品化までのプロセス



図表 5-25 新規プログラムの商品化までのスケジュール

実施項目		実施内容	平成19年度	平成20年度	平成21年度
(1)商品の検討	商品戦略を練る (Product)	・具体的なプログラム ・アフターサービス ・オプション 他の検討	■		
	価格戦略を練る (Price)	・価格設定 ・割引、リベート ・取引条件 他の検討	■		
	流通戦略を練る (Place)	・流通経路 ・流通組織(代理店等) ・流通コスト 他の検討		■	
	販促戦略を練る (Promotion)	・広告宣伝 ・パブリシティ ・人的セールス 他		■	
(2)商品の試行	地域住民による試行	・地域住民、地元企業を対象にした試行と、満足度検証	■	■	
	姉妹都市 ¹ との交流による試行	・姉妹都市(流山市)を対象にした試行と、満足度検証		■	
	保養所保有企業等 ² による試行	・町内の保養所保有企業等を対象にした試行と、満足度検証	■	■	
(3)商品化(市場投入)	既関係企業等への販売	・町内の保養所保有企業、近接地域の企業等既に関係のある企業等への発売		■	
	仲介組織等への販売	・商品の仲介を期待する組織(EAP企業、旅行代理店等)への販売		■	
	広告宣伝等を通じた本格的販売	・広告宣伝、パブリシティ、人的セールスを通して、新規かつ広範な顧客の獲得を図る			■

商品の検討に
フィードバック

1 姉妹都市：千葉県流山市

2 保養所保有・契約保養施設協定企業：奈良県教職員組合、KOA 健康保険組合他(野尻湖プリンスホテル、タングラム斑尾、黒姫ライジングホテルとの協定企業ほか)